

# かすが

- P02 かすが市民懇話会
- P04 市からのお知らせ
- P10 トピックス
- P12 情報ひろば
- P17 相談窓口／カンガルー通信
- P18 奴国写真館



### 今号の表紙

7月20日、春日・惣利・平天台・塚原台の4地区自治会の共催で、牛頸川<sup>うしくび</sup>清掃と子ども魚とり大会が行われました。当日は、春日那珂川水道企業団、航空・陸上自衛隊など計7団体と、各地区自治会の子ども会の計1043人が参加。全員で協力して牛頸川を清掃した後、川に魚を放流し、魚とり大会を行いました。

10月1日は  
国勢調査



# かすが市民懇話会 10期・11期会員が活動報告書を提出

平成27年7月15日、かすが市民懇話会は、同会の討議内容をまとめた「かすが市民懇話会(10期・11期)活動報告書」を井上市長に提出しました。

かすが市民懇話会は、平成16年7月に設置され、市民公募による会員と市内の公的団体などが推薦する会員の30人で構成し、市民の生の声や生活者の視点からの意見を市政運営に生かすために活動しています。



△活動報告書を提出した市民懇話会会員  
(左から有馬総志さん、紙屋彰枝さん、井上市長、東強志さん、田嶋章照さん)

問い合わせ先  
行政管理課企画担当  
☎(584)1111(代表)  
☎(584)1145

## 活 動報告書から

10期・11期は「春日市民一丸となって、日本一住みやすいまちづくりを！」を年間テーマに、各回テーマに沿った講話やグループ懇話を行いました。その内容を紹介します。

## 第 1 回テーマ

「地域コミュニティ(自治会)への積極参加で広げよう人々の輪を」

地域コミュニティの課題について福祉の観点から考え、地域と行政との連携の取り組みについて提案しました。

## 第 2 回テーマ

「安全安心のまちづくりについて」

安全安心のまちづくりを推進するための方策について市民防犯の観点から考え、防犯強化の取り組みについて提案しました。

## 第 3 回テーマ

「郷土愛を育むコミュニティ・スクールについて」

コミュニティ・スクールの必要性について、地域・家庭・学校の観点から考え、コミュニティ・スクールをより推進していくための方策について提案しました。

## 第 4 回テーマ

「市民の健康促進について」

市民の健康促進に係る取り組みの必要性について、市民の体力向上の観点から考え、さまざまな年代を対象とした健康づくりに係る取り組みについて提案しました。



※今回提出された「かすが市民懇話会(10期・11期)活動報告書」は、市ウェブサイト、情報公開コーナー(市役所2階)、市民図書館で見ることができます。

## 市長からのメッセージ

私も毎回この会に参加し、市政に対する貴重なご意見やご提言を賜り、職員共々、良い勉強の機会とさせていただいています。

この会を通して、市民の皆さんに行政に関心を持ってもらい、市のことを一緒に考えていく、市民と行政との協働のまちづくりを一層推進していきたいと考えています。

最後に、会員の皆さまには、手弁当にもかかわらず、ご多忙の中、毎回熱心にご討議いただき、心から感謝申し上げます。

春日市長 いのうえすみかず  
井上澄和



△活発に意見交換を行う会員たち

## 平成26年度かすが市民懇話会について

「春日市民一丸となって、日本一住みやすいまちづくりを！」のテーマのもと、市を住みやすく、さらに良くしていきたいとの思いから、平成26年度10期・11期かすが市民懇話会が始まりました。

今期は「見識を高め、見聞を広め、懇話を深める」という活動方針のもと、他自治体への公共施設見学や市内の取り組みを現地で見学するなど、通常の会とは別にさまざまな臨時会も実施いたしました。懇話会の活動を通じて、私自身も含め懇話会会員の皆さんにとっても、初めて得た情報がたくさんありました。市民が知り得ていない情報のために活用されていない施策もたくさんあるのではないかと感じ、このような「情報のミスマッチ」をどのように解消していくのが課題であるということにも気付かされました。

世の中は、成長の時代から成熟の時代を経て衰退の時代へと変化しつつありますが、地域の状況と市民意識のソフト情報をボトムアップで生かし、市民と行政との「協働」で、「地方創生」の実現が図られるものと思います。

かすが市民懇話会に、若い人などの幅広い参加者が増え、20期・30期と発展しますことを祈念申し上げます。

かすが市民懇話会平成26年度会長  
ひがし つよし  
東 強志さん

## 平成27年度(11期・12期)の活動がスタート

今年度は、12期の会員10人(市民公募10人)を加えた、計31人で7月からスタートしました。会員の任期は2年間で、これからの活動が期待されます。

### ■平成27年度かすが市民懇話会(11期・12期)会員(公募別に五十音順・敬称略)

氏名	備考	氏名	備考
ありまそうし 有馬総志	市民公募会員	べつぶまさのり 別府正紀	市民公募会員
おおがき ゆきこ 大柿由紀子	市民公募会員	べつぶ りみこ 別府るみ子	市民公募会員
おにつかふみこ 鬼塚文子	市民公募会員	まつおけんじ 松尾謙治	市民公募会員
かみやあきえ 紙屋彰枝	市民公募会員	みたにぞういちろう 三谷聡一郎	市民公募会員
かわのやすひろ 川野康弘	市民公募会員	もりやまさはる 森山正治	市民公募会員
きど ゆたか 城戸 寛	市民公募会員	きしもと あつし 岸本 惇	団体推薦会員(春日市身体障害者福祉協会)
こじまゆんじ 小島俊二	市民公募会員	きたむらかずえ 北村和江	団体推薦会員(春日市商工会)
こじまきお 児島牧夫	市民公募会員	くらのあつみ 蔵野篤美	団体推薦会員(春日市シニアクラブ連合会)
すぎうら 杉浦しのぶ	市民公募会員	しらやまよしあき 白山義章	団体推薦会員(春日市小中学校PTA連絡協議会)
そごうはるみ 十河春美	市民公募会員	しらのたひろたか 城田博敬	団体推薦会員(春日市社会福祉協議会)
たじまふてる 田嶋章照	市民公募会員	たむらりょうこ 田村良子	団体推薦会員(春日市文化協会)
なかのまさつね 中野正常	市民公募会員	はしもとかずお 橋本和雄	団体推薦会員(春日市子ども会育成会連絡協議会)
ひあさきしお 日朝貴志雄	市民公募会員	はまだしげお 濱田重男	団体推薦会員(筑紫農業協同組合)
ひぐちみゆき 樋口美由樹	市民公募会員	まつおみつひろ 松尾光弘	団体推薦会員(春日市体育協会)
ひらのてつろう 平野哲朗	市民公募会員	まつだ ひさし 松田 久	団体推薦会員(春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭)
ひろはたいつよ 廣畑一代	市民公募会員		

## 人権擁護委員

人権政策課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

## ■平成27年度春日市人権擁護委員

氏名	住所
魚屋 けい子	小倉東
上原 洋子	若葉台東
廣岡 順子	小倉東
蘇我 嘉伯	桜ヶ丘
別府 正紀	春日原北町
西村 優子	春日
松雪 節夫	小倉東
酒匂 晴美	惣利
新安徳 寿子	下白水南

※新は今年度新たに人権擁護委員に委嘱された委員。



△新しく人権擁護委員に委嘱された安徳さん(中央)と留任した別府さん(右)、蘇我さん

人権擁護委員は、人格識見が高く人権擁護に理解のある人を市長が推薦し、法務大臣から委嘱されます。そして、地域住民から人権に関する相談を受けたり、正しい人権の考え方を広める啓発活動などを行ったりしています。現在市では、9人の人権擁護委員が活躍しています。

今回、安徳寿子さんが新たに委員になり、7月16日に行われた人権擁護委員委嘱状伝達式で委嘱状が渡されました。また、蘇我嘉伯さん、別府正紀さんが留任しました。

## 国勢調査調査員を募集しています

10月に実施する国勢調査の調査員を募集しています。定員に達しても辞退者が出る可能性があるため、登録を随時受け付けます。

ぜひご協力をお願いします。

**対象** 20歳以上で税務、警察、選挙に直接関係がなく、暴力団員やその他の反社会的勢力に該当せず、調査で知り得た秘密の保護を厳守できる人

**任命期間** 8月25日～10月24日

**業務内容** 受け持ち地域内の全世帯(50～100世帯程度)を訪問し、調査についての説明や調査票の配布・回収などを行う

**報酬** 3万5000円～7万円程度(担当調査区数、世帯数などにより変動)

**募集人数** 若干名

**応募方法** 地域づくり課(市役所4階)で「平成27年国勢調査 調査員登録申込書」を記入し提出する

**応募・問い合わせ先** 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

国勢調査にご協力をお願いします!



## 宝くじの社会貢献広報事業助成

弥生地区自治会が、(財)自治総合センターの宝くじ助成金で整備したスタッキングチェア、折りたたみテーブルを地区公民館に設置しました。

これらは、地区の総会やふれあい事業などの主要行事に活用し、自治会のコミュニティ活動の活性化

に役立てられています。

**問い合わせ先** 地域づくり課地域づくり担当

☎(584)1111(代表)  
☎(584)1153



△宝くじ助成金で整備したいすとテーブル



## 老齢基礎年金の繰り上げ・繰り下げ受給

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

**老** 齢基礎年金は、原則65歳から受けることができます。しかし、希望することで60歳から70歳までの間で繰り上げ、または繰り下げて老齢基礎年金を受けることができます(下表参照)。

### 繰り上げ請求時の注意点

▽繰り上げ請求後に、病气やけがなどで一定の障がいがある状態になったとき、障害基礎年金は受けられない

▽繰り上げ請求で決定した金額は、以後変更されない(物価変動による金額の変更あり)

▽すでに他の年金を受給している場合は、その年金は支給停止になることがある

※詳しくは問い合わせてください。

### 問い合わせ先

▽南福岡年金事務所

☎(552)6112

☎(541)7649

▽市国保年金課年金担当(市役所1階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141

■「繰り上げ・繰り下げ請求」をした場合の年金支給率(満65歳となる月から受給を始めた場合の年金額を100%としたとき)

60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳
70%	76%	82%	88%	94%	100%	108.4%	116.8%	125.2%	133.6%	142% (以降同じ)
満65歳となる月から1カ月繰り上げるごとに0.5%ずつ減額						満65歳となる月から1カ月繰り下げるごとに0.7%ずつ増額				

## 消費者ホットライン188番

安全安心課 防犯安全担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1143

**消** 費者ホットライン「188」は全国共通の電話番号で、地方公共団体が設置している最寄りの消費生活相談窓口を案内します。窓口の存在や連絡先を知らない消費者にとって、消費生活相談の「最初の一步」の手伝いをします。

土・日曜日、祝日など、市町村や都道府県の消費生活センターなどが開いていない場合は、国民生活センターで相談の補完をします(年末年始(12月29日～1月3日)を除く)。

契約や悪質商法、製品・食品やサービスによる事故などについて、どこに相談してよいか分からない場合には、一人で悩まずに、消費者ホットライン188番を利用してください。

### 問い合わせ先 消費者庁消費

費者教育・地方協力

課

☎03(3507)9174

## 医療機関・薬局の適正受診を

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

**医** 療機関などを利用するときに、必要な人が安心して受診でき、また、保険税や窓口負担として皆さんが負担する医療費を有効に活用するため、次のことを心掛けましょう。

### ○休日・夜間の受診は必要最小限に

休日や夜間の軽症患者の救急医療の受診が増加し、緊急性の高い重症患者の治療に支障をきたすことがあります。

また、休日や夜間は医療費が高く設定されていて窓口負担も高くなるので、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

休日や夜間に子どもの急病に困ったら、午後7時から翌朝午前7時まで県が運営する「小児救急電話相談」(#8000、携帯電話可)を利用しましょう。小児科の医師や看護師から、症状に応じた適切な対処の仕方などの助言を受けることができます。

### ○薬について

薬のもらいすぎに注意し、余っているときは医師や薬剤師に相談しましょう。また、薬は飲み合わせによって、副作用が生じることがあります。お薬手帳の活用などで処方済みの薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせに注意しましょう。

### ○かかりつけ医

同じ病気で複数の医療機関を受診することは、医療費を増やすだけでなく、重複する検査や投薬によって体に悪影響を与えることがあります。現在の治療に不安などがあるときは、医師に伝えて話し合ってみましょう。

まずはかかりつけの医師を見つけ、気になることがあれば、かかりつけ医に相談しましょう。

## 募集します ガレージセール出店者

ごみ減量推進課 ごみ減量担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1147

**家庭**に眠っている不用品を、必要な人に安価で譲る、環境に優しいリユース(再利用)の輪に参加しませんか。

の人を優先して抽選します。

**申込方法** 8月31日(月)(当日)

消印有効)までに、往復ハガキの往信用裏面に「ガレージセール出店希望」、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号(平日午前9時～午後5時に連絡が取れる番号)、希望区画(落選した場合、希望と違う区画でも出店したい場合はその旨も記載)を書き、返信用表面に返信先を書いて送る

※往復ハガキを使用していない場合や必要事項が未記入の申し込みは、抽選対象外とします。

**対象** 市内に居住する20歳以上の人で出店者事前説明会に参加できる人

**申込先** ごみ減量推進課(〒816-8501春日市役所)

明会に参加できる人(業者の参加不可)

※グループでの参加もできません。

**出店者事前説明会**

**日時** 9月18日(日)(雨天決行)

9月18日(日) 午前10時～午前10時

9月19日(土) 午後2時～午後2時

**場所** 市役所2階大会議室

**日時** 10月18日(日)(雨天決行)

午前10時～午後2時

**場所** 市役所職員用立体駐車場1階

**区画・出店料・募集数**

※食品や手作り品、生き物(植物を含む)、その場で動作確認ができない製品などは出品できません。

▽A区画 1000円

全34区画(車両での荷物の搬入可、駐車場有り)

▽B区画 500円

全33区画(車両での荷物の搬入不可、駐車場無し)

※同一世帯で複数の申し込みはできません(2人目以降無効)。

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

※応募多数の場合は、初出店

## ことばの教室説明会

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

**市教育委員会**は、平成28年4月に小学校に入学予定で、ことばの発達やコミュニケーションなどに不安がある子どもの保護者を対象に、ことばの教室の説明会を行います。

**日時** 9月14日(月)

午後1時30分～(1時間程度)

**場所** ハート館かすが(小倉2-82)

※駐車場はないので、公共交通機関などで来場してください。

**内容** 指導内容の説明、教室内の見学、質疑応答など

**申込方法** 9月7日(月)までに、電話で申し込む

**申込先** 学校教育課(市役所4階)

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

## 市発注の建設工事の入札結果をお知らせします

財政課 契約担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

**6月**に行なった、建設工事の入札結果3件(契約金額5000万円以上)を報告します。

○総合スポーツセンター旧体育館解体工事

工事期間 6月18日～11月30日

契約金額 6372万円

工事業者 株式会社都市資源開発

○若草市営住宅B棟建設工事(機械設備工事)

工事期間 7月7日～平成28年9月30日

契約金額 9936万円

工事業者 トキワ・中央特定建設工事共同企業体

○総合スポーツセンター屋外施設整備工事

工事期間 7月3日～平成28年3月25日

契約金額 1億1880万円

工事業者 株式会社岩永組福岡営業所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

816-8501春日市役所

# 平成26年度特定健診受診意向調査の結果

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

■受診の意向(表1)

内容	回答者数	割合
受診しない	1109人	37.2%
個別健診で受診予定	790人	26.5%
検討中	690人	23.2%
集団健診で受診予定	259人	8.7%
受診済み	62人	2.1%
その他(未記入含む)	70人	2.3%
合計	2980人	—

■受診しない理由(表2)

内容	回答者数	割合
医療機関に通院中・入院中	735人	66.3%
健康だから	96人	8.6%
費用がかかる	33人	3.0%
受診する時間がない	20人	1.8%
集団健診の日程があわない	12人	1.1%
その他	205人	18.5%
未記入	8人	0.7%
合計	1109人	—

**市** 国民健康保険(国保)は、加入者に対して毎年2月末まで、特定健康診査(特定健診)を実施しています。

市国保における平成25年度の受診率は21・3%で、国(34・3%)や県(29・8%)の受診率(速報値)を大きく下回っています。

この状況を踏まえ、平成26年9月に前年度未受診者約1万2000人に実施した受診意向調査は、約3000人から回答がありました。回答へのご協力ありがとうございました。その結果の一部を紹介いたします。

○意向調査の回答結果

今回の調査では、90%の人が特定健診を知っていたと回答しており、認知度は高いのですが、(表1)を見ると「検討中・受診しない」人が多い傾向です。受診しないと答えた人の理由

(表2)の多くは、「医療機関に通院中・入院中」でした。その他の項目については「病院の検査、職場の健診を受けた」などがありました。

○意向調査対象者の受診結果

意向調査の対象者全体の6・9%(841人)、回答者の16・5%(492人)が、昨年度の特定健診を受診しました。

その内訳を見ると、受診予定と回答した人の31%、検討中と回答した人の14・2%が実際に受診しました。また、受診しないと回答した人の3・2%が実際に健診を受診しています。

○通院中の人も特定健診の対象

特定健診は、健診結果に応じて、情報提供や保健指導などを行うことで、生活習慣病の発症や重症化を予防することが目的です。

医療機関で行う治療のための検査とは目的が違います。ぜひかかりつけの医師と相談して、受診してください。

○特定健康診査情報提供会

生活習慣病予防のための情報提供や保健指導などを行うため、医療機関などでの血液検査結果を提供してもらう「特定健康診査情報提供会」を行います。

詳しくは市報かすが8月1日号(4ページ)を見るか、健康課に問い合わせてください。

問い合わせ先

- ▽国保年金課国保担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141
- ▽健康課保健指導担当 ☎(501)1134 ☎(501)0051

# 代替地登録制度を一部変更します

用地課 用地担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1143

**公** 共事業(道路や公園など)で用地を買収するとき、土地の所有者が代替りの土地(代替地)を希望することがあります。

このような場合に代替地を提供できるように、代替地登録制度を設けています。

今回、さらに多くの人が登録できるように、この代替地登録できる土地の条件を緩和しました。

登録できる土地 代替地として

- 利用が可能な土地で、1区画の面積が100平方メートル以上

※土地の上に建物がある場合は相談してください。

※最高で1500万円の譲渡所得の特別控除があります。

※詳しくは、問い合わせてください。

## 就学時健康診断のお知らせ

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

### 市

教育委員会は、平成28年4月に小学校に入学する子どもを対象に、健康診断を行います。当日は、就学に当たっての心配や悩みなどについての相談も受け付けます。

対象者には、詳しい内容を記載したハガキを、9月上旬までに送付する予定です。

**対象** 平成21年4月2日～平成22年4月

1日に生まれた人

**受付時間** 午後1時30分～2時15分

**受付場所** 各小学校の体育館か多目的

ホール

**日程・場所**

▽9月30日(水) 春日北小学校

▽10月1日(木) 春日原小学校

▽2日(金) 春日南小学校

▽6日(火) 春日西小学校

▽14日(水) 春日東小学校

▽15日(木) 須玖小学校

▽20日(火) 春日野小学校

▽21日(水) 春日小学校

▽27日(火) 大谷小学校

▽28日(水) 白水小学校

▽30日(金) 日の出小学校

▽11月5日(木) 天神山小学校

※駐車場はないので、公共交通機関などで来場してください。

**健診項目** 内科・歯科・視力・聴力・適

性検査

**持ってくるもの** 母子手帳、保護者と子どもの上履き

## 受験者募集 第5回知のチャレンジKASUGA

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

### 市

教育委員会は、チャレンジする心を高めるため、小学校5・6年生を対象に、国語、算数の問題に挑む知のチャレンジKASUGAを開催しています。

また、昨年度から生涯学習の一環として、小学校5・6年生に加え、一般の参加者も募集しています。

参加は無料です。小学生と同じ会場で小学生のチャレンジ問題に挑戦してみませんか。

**対象** 市内に居住する20歳以上の市民(学生を除く)

※小学校5・6年生の募集は終了しました。

**日時** 9月5日(土)

午前10時～11時20分(受付：午前9時30分～)

**場所** 春日野小学校(春日公園4-1-1)

※駐車場が少ないので、なるべくコミュニティバス「やよい」などの公共交通機関を利用してください。

**内容** 国語、算数(小学校6年生程度)

**定員** 100人(申込先着順)

**持ってくるもの** 筆記用具

**申込方法** 8月17日(月)～28日(金)に、電話かE

メールで住所、氏名、年齢、電話番号を

伝える

**申込先** 学校教育

課(市役所

4階)



△昨年の算数の問題

## 第10回市中学生英語暗唱・スピーチ大会開催

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

### 市

教育委員会は、英語に親しむ、英語力を向上させることを目的に、市立中学校の生徒による、英語暗唱・スピーチ大会を開催します。観覧は自由です。

ぜひ来場してください。

**日時** 8月20日(日)

午後1時～

**場所** 市役所2階大会議室

**部門・表彰**

▽課題の部

学年ごとに指定された課題文を、聞き手に伝わるように工夫しながら暗唱

最優秀賞1人、優秀賞3人(学年ごと)

▽フリーの部

自由なテーマで、英語によるスピーチを行う

最優秀賞1人、優秀賞3人



## 「臨時福祉給付金」申請受け付けが始まります

福祉計画課 地域福祉担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1142

**消費税** 費税率引き上げ延期に伴い、市民税・県民税非課税世帯への負担を緩和するため、臨時福祉給付金を給付します。

対象と思われる人には、8月下旬に市から申請書を発送します。

詳しくは、問い合わせてください。

※給付の対象者であるかを電話で答えることはできません。

**対象** 平成27年度分の市民税・県民税が課税されていない人(課税者に扶養される人や生活保護の受給者を除く)で、平成27年1月1日時点で市に住民票があった人

**給付額** 6000円(1人につき)  
**申請受付期間** 9月1日(火)～12月28日(月)  
(当日消印有効)

**支給時期** 10月1日(木)以降  
※子育て世帯への負担を緩和するための「子育て世帯臨時特例給付金」については、6月下旬に申請書を発送しました(公務員を除く)。

**問い合わせ先** 市「2つの給付金」窓口  
(市役所2階207会議室)

☎(707)1192  
☎(584)1142

▽市 2つの給付金

🌐 <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/fukushi/jigyou/futatunokyufukin.html>

▽厚生労働省 2つの給付金  
🌐 <http://www.2kyufu.jp/>

## 寄付金税額控除(ふるさと納税)の税制改正

税務課 市民税担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

**平** 成28年度から、ふるさと納税に係る特例控除額の算定方法が改正されます。また、特例控除額を拡充し、ふるさと納税ワンストップ特例を創設します。

○所得税の最高税率引き上げに伴うふるさと寄付金に係る特例控除額の算定方法の改正

平成27年分以後の所得税の最高税率が、40%から45%に引き上げられました。これに伴い、平成28年度以後の寄付金税額控除(ふるさと納税)に係る特例控除額を算定するときに用いる所得税の限界税率が、課税所得金額4000万円を超えた場合は45%になりました。

○ふるさと納税の拡充

▽特例控除額の拡充  
ふるさと納税による地方創生を推進するため、ふるさと納税特例控除額の上限が、個人市民税・県民税所得割額の1割から、2割に拡充されました。  
※なお、ふるさと納税で税額から控除される金額は個人によって異なります。

▽ふるさと納税ワンストップ特例の創設  
確定申告を行わない給与所得者などの手続きの簡素化のため、ふるさと納税先団体数が5団体以下の場合などに限り、ふるさと納税先団体に申請すること、ふるさと納税に係る寄付金控除が、特例的にワンストップ(確定申告なし)で受けられます。

## 8月25日～31日 飲酒運転撲滅週間

飲酒運転は重大な犯罪であり、「罰金や懲役」、「運転免許の取り消し」、「会社の解雇」など、非常に重い罰則や社会的制裁が課されます。

飲酒運転事故は、被害者、加害者、そして両方の家族の生活を大きく変えてしまいます。自分自身はもちろん、周りの人も飲酒運転をしないよう、お互いに呼び掛け合いましょう。

「飲酒運転は、絶対しない!させない!許さな

い!」。みんなの力で飲酒運転をなくしましょう。

**問い合わせ先** 安全安心課防犯安全担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1143



## 筑紫地区建設コンサルタンツ協会 木製ベンチセット寄贈式

筑紫地区で「測量・調査・設計業」を営む会員からなる筑紫地区建設コンサルタンツ協会による、木製ベンチセットの寄贈式が、7月7日、昇町保育所で行われました。

同協会は毎年、ボランティア活動の一環として皆さんの役に立つことができたら、という気持ちで、市の施設などに福祉備品の寄贈を行っています。

ベンチセットの寄贈を受けた園児たちは、お礼に手話を交えた「にじ」の歌や「七夕」を歌い、元気いっぱいの声で感謝の気持ちを伝えました。

昇町保育所長は「園庭で使う予定ですが、とてもきれいなのでしばらくは園内貸し出し図書”なかよし文庫”コーナーで使いたいです。ありがとうございます」と感謝の気持ちを述べました。



△昇町保育所の園児たちと寄贈を受けたベンチセット

## 犯罪・非行のない明るい社会を目指して 第65回社会を明るくする運動推進大会

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生に対する理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くために、7月11日、ふれあい文化センターで、第65回社会を明るくする運動推進大会（筑紫保護区保護司会春日支部、市主催）が行われました。

大会は、春日高校放送部の司会進行のもと、春日北・南中学両校の吹奏楽部による合同演奏と、春日北中学校の生徒によるフラッグダンスで開始。続いて、犯罪を犯した人が社会に復帰するまでの流れを描いたDVD「更生保護～立ち直りを支える地域のチカラ～」を上映。その後、社会を明るくする作文コンクールで選ばれた4作品の紹介と受賞者の表彰式が行われました。また、受賞者はそれぞれ自分の作文を読み上げ、保護司会から「どの作品も社会を明るくしようと、他人を思いやる気持ちが伝わる」と講評を受けました。

最後に、段 裕明さん（筑紫保護司会春日支部）による大会宣言で閉会。

なお、市内では、保護司の皆さんの活動や、コミュニティ・スクールの取り組みなどが実を結び、昨年に引き続き、中学生の保護観察件数0件を実現しています。



△大会宣言をする保護司会の段さん

広報  
レポーター  
だより

## 塚原台地区自治会 七夕飾り作り、そうめん流し

7月4日、塚原台公民館で、お年寄りと子どもたちの世代間交流を目的に、自治会主催の七夕飾り作りとそうめん流しが行われました。

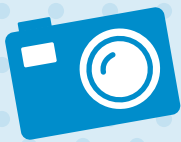
最初に子どもたちが、地域のお年寄りから笹飾りの作り方を教えてもらいながら一緒に七夕飾りを作り、公民館をにぎやかに飾り付けました。その後、子どもたちは、将来の夢や欲しいものなど、短冊にそれぞれの願いを書いて飾り付けました。

そうめん流しはあいにくの雨の中で行われましたが、流れてくるそうめんをみんな夢中ですくい、お腹いっぱいになるまで食べました。



△お年寄りに教わりながら七夕飾りをつくる子どもたち

(広報レポーター 駒村志保)



## 篠原貴美恵さん(宝町)

### 県環境保全功労者知事表彰を受賞

この度、篠原貴美恵さんが、環境保全のための活動を自主的、積極的に推進している人におくられる「県環境保全功労者知事表彰」を受賞し、その報告のため、7月16日、市役所を訪れました。

篠原さんは、平成10年に子どもエコクラブサポーターとして活動を開始。その後、全国で唯一の同サポーターの会を結成し、市内の子どもエコクラブ活動を支援してきました。また、市環境審議会委員としても活動しています。さらに平成16年度から、市講座や市民活動支援センター、市内保育園、小中学校などで、自分が選択する食材などがどのように環境に影響するのか、食を通して学ぶ講座を行い、現在までに3661人が受講しています。これらの環境問題への貢献が高く評価され、今回の受賞となりました。

表彰を受けた篠原さんは「環境活動を促進するのは“楽しい”がキーワード。これからも講座を通して、子どもたちと一緒に選べる力を育てていきたい」と意気込みを語り、これに対し市長は、篠原さんの長年の功績を称えました。



△環境保全功労者知事表彰を受けた篠原さん(右)

## 大谷小学校児童3人

### 文部科学大臣杯第11回小中学校将棋団体戦県代表に

6月14日に行われた文部科学大臣杯第11回小中学校将棋団体戦福岡県予選で、鳥巢斗斗さん(大谷小6年)、長安洸斉さん(大谷小6年)、長安芳樹さん(大谷小2年)の3人が優勝し、福岡県代表として7月25日、兵庫県で行われた西日本大会に出場しました。同大会に先立ち、6月26日、市役所に西日本大会出場の報告に訪れました。

3人とも、父や祖父から将棋を教わり将棋を始め、将棋道場や自宅で練習を積みました。

大会に向け、鳥巢さんは「たくさん練習して優勝したい」、長安洸斉さんは「大谷小の代表として恥ずかしくないように一生懸命練習して優勝したい」、長安芳樹さんは「いっぱい練習して勝ちたい」とそれぞれ意気込みを語りました。

西日本大会では残念ながら優勝することはできませんでしたが、福岡県の代表として一生懸命戦い抜きました。



△報告に訪れた鳥巢さん(前列左)、長安洸斉さん(前列中央)、長安芳樹さん(前列右)と市長(後列左)、教育長

広報  
レポーター  
だより

## 桜ヶ丘地区自治会 子ども魚とり大会

7月19日、桜ヶ丘公民館で、子ども会育成部主催の桜ヶ丘子ども魚とり大会が行われました。同地区の小学1～6年生107人が参加し、4つの特設プールに分かれて、放たれた約500匹のヤマメのつかみ捕りに挑戦しました。

子どもたちは、一斉に水しぶきを上げながら、笑顔でヤマメを追いかけました。逃げ回るヤマメを全て捕り終えた後も、子どもたちは特設プールで水を掛け合ったり、泳いだりと時間がくるまで楽しく遊びました。

子どもたちが捕ったヤマメは、自治会役員の皆さんが塩焼きに。プールから上がった子どもたちは、焼きたてのヤマメをおいしそうに食べていました。



△プールでヤマメを追いかける参加者たち

(広報レポーター ながたよき 長田豊喜)



# 情報ひろば

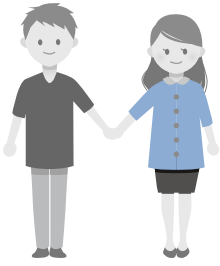
春日市役所 ☎(584)1111  
www.city.kasuga.fukuoka.jp

## イベント

### 結婚を応援 県・出会い・結婚応援事業

県は、少子化対策の一環として、独身の皆さんに出会いの機会を提供し、結婚のきっかけづくりを行う「出会い・結婚事業」を行っています。

出会い応援団体が実施するパーティーやバスツアーなどの出会いイベント情報を、メールマガジン「ぶくおか あかい糸めーる」で発信しています。またメールマガジン会員も随時募集しています。  
※メールマガジン登録は、<http://>



kekkon-ouen.pref.fukuoka.  
ig.jp/deal2/mailmag/)で行って  
ください。

申込・問い合わせ先 県出会い・  
結婚事務局

☎(722)6111  
☎(722)6121

## 福祉

### 厚生労働省慰霊巡拝 参加者募集

先の大戦における戦没者の遺族を対象に、慰霊巡拝参加者を募集します。

対象 巡拝地域における戦没者の配偶者(再婚した人を除く)、父、母、子、兄弟姉妹、孫、おひ、めい、参加する子、兄弟姉妹の配偶者で、実施時期に原則80歳以下の人

場所・期間(予定)・定員  
▽パラオ

平成28年1月26日(火)～2月3日(水)(9日間)  
15人

▽フィリピン  
平成28年2月17日(水)～26日(金)(10日間)  
60人

▽硫黄島(第2次)

平成28年2月23日(火)～24日(水)(2日間)  
80人

※予定時期・期間、定員について

は、変更する場合があります。  
申込方法 9月4日(金)までに、電話で申し込み

※後日書類の提出をお願いします。

申込・問い合わせ先 市福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111(代表)  
☎(584)1142

### 開催します

#### 県障害者雇用促進大会

障がい者雇用企業を多数紹介している、坂本光司さん(日本で一番大切にしたい会社)シリーズ著者の講演や、障がい者雇用の優良事業所などの表彰を行います。参加は無料です。

日時 10月8日(木)

午後2時～3時30分

場所 県庁3階講堂(福岡市博多区東公園7-7)

定員 200人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 県新雇用開発課障害者雇用係

☎(643)3594  
☎(643)3619

### ハローワーク福岡南 障害者雇用促進面談会

就職を希望する障がい者と企業の人事担当者が直接面談を行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。  
※履歴書を持参してください。

日時 10月28日(水)  
午後0時30分～4時

場所 福岡国際会議場(福岡市博多区石城町2-1)  
多区石城町2-1  
問い合わせ先 ハローワーク福岡南春日公園3-2

☎(513)8609  
☎(574)6554

## 環境

### 始めよう！うちエコ生活

一枚のふろしきが、包み方次第でいろいろな形に変わります。昔ながらの知恵を学んでみませんか。参加は無料です。

日時 9月4日(金)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター新館 実習室B(大谷6-24)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 8月17日(月)～25日(火)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

※後日、持ってくるものなどの詳細を知らせます。

申込・問い合わせ先 環境課環境計画担当

☎(584)1111(代表)  
☎(584)1147

▼ kankyoo@city.kasuga.fukuoka.jp



### 安全安心ポイント

水難事故に注意しましょう！  
例年、水難事故は夏季に集中して発生しています。水難事故に遭わないために、次の5原則を守りましょう。

#### 水難事故防止5原則

- ①危険場所の把握  
転落の恐れや水流が激しい場所など、危険箇所を把握する。
- ②ライフジャケットなどの活用  
体のサイズに合ったライフジャケットを正しく着用する。
- ③状況の的確な判断  
天候や体調が悪いときや飲酒したときには、水泳などを行わない。
- ④保護者などの付き添い  
子どもを水遊びさせるときは保護者が付き添い、絶対に目を離さない。
- ⑤子どもに対する水難事故防止指導  
▽危険区域内に入らない  
▽遊泳区域外で遊泳しない  
▽遊泳中、他人に抱きつくなどの危険な行為をしない  
▽水深、水流を考慮し、安全な方法で遊泳する

#### 問い合わせ先

▼安全安心課防犯安全担当  
☎(584)1111(代表)  
☎(584)1143

▼春日警察署安全安心まちづくり推進室  
☎(580)0110(兼用)



「エネマネ」という言葉を聞いたことがありますか。これは「創った電気」、「蓄えた電気」、「使った電気」を「見える化」して管理するエネルギー・マネジメント・システム（EMS）の略称です。このエネマネのうち、家庭でできるものをホーム・エネマネ（HEMS）といいます。

### 電気をつくる「創エネ」

家庭発電の代表は「太陽光発電」です。発電時に二酸化炭素を排出せず、年間総消費電力量の75%を賅えます。その上、余った電気を売ったり、非常用の電源として活用できたりと、お得に使えます。近年、発電効率も上がってきているため、導入を検討してはいかがでしょうか。

### 電気をためる「蓄エネ」

蓄エネとは、蓄電システムを使って発電したエネルギーを充電することです。太陽光発電システムと連携することができ、停電時にも電気が使えようになります。最近ではリチウムイオン蓄電システムが普及して、従来と比べて小さく、設置が容易です。

### 賢く使うための「見える化」

家庭のさまざまな電気機器を繋ぎエネルギーの使用状況を専用端末に表示させ、「見える化」することも省エネには効率的です。最近は専用の端末だけでなく、テレビやパソコンにも消費電力量や発電量を表示できます。さらに、接続している各機器をコントロールすることも可能です。例えば、夜間電力で蓄えた電気を昼間に使用したり、エアコンや照明を遠隔操作したりすることで、賢く省エネすることもできます。

今回紹介したホーム・エネマネを活用して、賢く省エネに取り組んでみませんか。

問い合わせ先 環境課  
☎(584) 1111(代表) ☎(584) 1147

## 県事業 大人のためのリサイクル見学ツアー

ごみの減量に取り組む企業やリサイクル施設を見学するツアーです。

2つのコースに分かれ、資源に関する講話や、工場見学を通じてごみの減量について学びます。

参加は無料です。申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

**対象** 中学生以上

**内容** 中学生以上

**日程** 9月3日(木)  
**行き先** 九州大学〜糸島市グリーンセンター

**応募締切日** 8月20日(木)(必着)

**日程** 9月18日(金)  
**行き先** エコロの森古賀清掃工場〜トヨタ自動車九州(工場)

**日程** 9月18日(金)  
**行き先** エコロの森古賀清掃工場〜トヨタ自動車九州(工場)

**応募締切日** 9月3日(木)(必着)

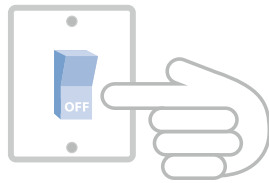
**定員** 各コース40人  
**申込・問い合わせ先** NPO法人

エコけん(古賀市天神1-19-21)

☎(944) 6450(☎兼用)  
✉h27fukuoka3@yahoo.co.jp

**ぜひ協力を  
ふくおか省エネ・節電県民運動**

県は、県民と事業者が一体となって電気使用量などを削減する取り組みを推進する「ふくおか省エネ・節電県民運動」を実施して



います。

**対象** 県内に居住する人

**内容** 申し込み後に県から郵送される「エコファミリー応援パスポート」を協賛企業店で提示すると、割引などの特典が受けられる

▽上半期および下半期の家庭での電気、ガス、水道使用量の削減の取り組み結果を報告すると、協賛企業で使用できる「エコチケット(金券)」が抽選で当たる

▽夏季(7〜9月)と冬季(12月〜翌年2月)期間の電気使用量の検針票を報告すると、抽選で九州エコライフポイントや協賛企業の提供賞品が当たる

※協賛企業や特典の情報は、ふくおかエコライフ応援サイト(<http://www.ecofukuoka.jp/>)で随時紹介します。

**申込方法** ファックスか郵送で「ふくおかエコライフ応援

book」の申込書を提出するか、ふくおかエコライフ応援サイトから申し込む

**申込・問い合わせ先** 県環境保全部 地球温暖化対策係

☎(643) 3356  
☎(643) 3357

**生ごみ堆肥化でごみ減量  
ダンボールコンポスト講習会**

ダンボール箱の中で、家庭から出る生ごみと生ごみを分解する基材を混ぜるだけで、簡単に栄養たっぷりの堆肥ができる「ダンボールコンポスト」の講習会を開催します。

受講は無料で、参加者はダンボールコンポスト用具の購入費補助を受けることができます。

**日時** 9月15日(火)  
午前10時〜11時30分

**場所** 407会議室(市役所4階)  
20人(申込先着順)

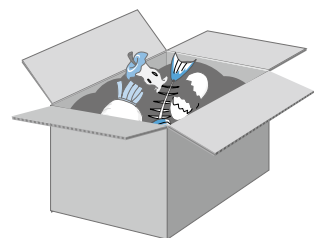
**定員** 20人(申込先着順)

**持ちこるもの** 筆記用具、印鑑

**申込方法** 9月7日(月)までに、電話で住所、氏名、電話番号を伝える

※過去の受講者を対象に、相談会も行っています。現在生成中の堆肥を、ビニール袋に一握り程度入れて持ってきてください。

**申込・問い合わせ先** ごみ減量推進課  
☎(584) 1157  
☎(584) 1147



# 健康

## 気軽に相談して大丈夫 栄養相談

生活習慣病や子どもの食事が気になる人など、食生活に関する悩みについて管理栄養士が無料で相談に応じます。

前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

**日時** 8月26日(水)、9月15日(水)

午後1時30分～4時30分

うち1時間程度

**場所** いきいきプラザ(昇町1-120)

**予約・問い合わせ先** 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

# 子育て

## 離乳食教室 参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人を対象に、離乳食の作り方や進め方を学ぶ教室です(離乳食中期以降の話が中心)。

託児(15人、申込先着順、1人300円)もあります。

**対象** 6～8カ月の子どもの保護者

者

**日時** 9月30日(水)

午後1時30分～3時(受付:)

午後1時～

**場所** いきいきプラザ(昇町1-120)

**参加費** 2000円(実習材料費)

**定員** 20人(申込先着順)

**持ってくるもの** 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物、託児に必要

な道具(名前を記入)

**申込方法** 8月17日(月)～9月11日(金)に、電話かファックスで

住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日、託児の有無を伝える

**申込・問い合わせ先** 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

## 子育て支援センター はじめまして♪あかちゃん

生後2カ月から6カ月(3月～6月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや、友達づくりを応援しています(父親の参加可)。

月齢が近い子どもとの親子同士で、交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加でき、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

**日時** 9月4日(金)、8日(水)

午前10時30分～11時30分

**場所** すくすくプラザ(須玖南2-1120)



**内容** 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

**定員** 12組(申込先着順)

**申込方法** 8月17日(月)～31日(月)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

**申込・問い合わせ先** 子育て支援課子育て支援担当

☎(584)1010

☎(584)7739

☎(584)1010

☎(584)7739

☎(584)7739

☎(584)7739

# 講演講座

## 春日・大野城・那珂川消防本部 普通救命講習1

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付けるための講習会です。受講は無料です。

○普通救命講習1(eラーニング対応)

**日時** 9月6日(日)

午前9時30分～11時30分

※eラーニングとは、同消防本部ウェブサイトの応急手当

WEB講習(約60分)を個人で受講し、おおむね1カ月以内に実技を中心とした実技講習を受講すれば、救命講習を修了したものと認定し、修了書を交付するものです。

## ○普通救命講習1

**日時** 9月13日(日)

午前9時30分～午後0時30分

**対象** 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

**場所** 同消防本部(春日2-1-1)

**定員** 各40人(申込先着順)

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

**申込・問い合わせ先** 同消防本部

☎(584)1199

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

☎(584)1161

テープング代

**持ってくるもの** 筆記用具、タオル、飲み物

**申込方法** 9月16日(水)までに、電話かファックスで住所、氏名、年齢、連絡先を伝える

**申込・問い合わせ先** 市スポーツ少年団事務局

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)

☎080(4280)3644(浦田)



## 防災に学ぶ男女共同参画講演会 参加者募集

予知できない自然災害が起きたときなどのために、災害に対する正しい知識を身に付けることは大切です。災害から命を守るために、家庭や地域が考え取り組めることは何かを、男女共同参画の視点から学ぶ講演会です。

参加は無料で、託児（無料、5カ月以上の未就学児）、手話通訳もあります。

**日時** 9月15日(火)

午後1時30分～3時

**場所** 男女共同参画・消費生活

センターじよなさん研修室  
(光町1-73)

**内容** 災害から命を守るために、男女共同参画の視点から防災を考える。

**講師** 小林祐司さん(大分大学工学部准教授)

**申込方法** 9月8日(火)までに、電話、ファックス、Eメール

のいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※託児は、9月1日(火)までに申し込んでください(先着10人)。



**申込・問い合わせ先** 人権政策課  
人権男女共同参画担当

☎(584)1201

☎(584)1181

✉ yonasan@city.kasuga.tukuoka.jp

## 募集

**日本語パートナーズ派遣事業  
県枠(タイ・インドネシア)募集**

現地で日本語教師のアシスタントとして、日本語や日本文化を紹介する業務に携わる人を募集しています。

**対象** 次の全ての条件を満たす人で日本国籍を有する

▽日常英会話ができる  
▽派遣前研修(約1カ月間)に全日程参加できる

**派遣場所・期間・募集人数**  
▽タイ  
平成28年5月頃～平成29年3月頃、10人

▽インドネシア  
平成28年7月頃～平成29年3月頃、20人

**○事前説明会**  
**日時** 8月28日(金)  
午後2時～

**場所** 電気ビル共創館(福岡市中央区渡辺通2-1-102)

**応募方法** 9月15日(火)必着まで



に、所定の応募用紙と健康診断書を郵送する

**応募・問い合わせ先** (公財)県国際交流センター企画・交流班(T8100001福岡市中央区天神1-1-11アフロス福岡8階)

☎(725)9204  
☎(725)9205

## 相談

**行政書士による  
交通事故無料相談会**

交通事故解決までの流れや、保険請求手続きなど、交通事故に伴うさまざまな問題について無料で相談に応じます。

申し込みは不要です。直接来場してください。

※相談したい内容に関する資料を持参してください。

**日時** 8月22日(土)  
午前10時～午後4時

**場所** クローバープラザ(原町3-1-17)  
**問い合わせ先** 県行政書士会  
☎(641)2501  
☎(641)2503

## 春日風土記

春日の地名 その1

第309号



「うさぎわたり」

ウサギは身近な動物です。学校や家庭でも飼われています。この「うさぎ」の名の付く地名が、春日地区にあります。正確には、大字春日字大牟田の中にあります。

大字は江戸時代の村に当たります。春日市には、春日、小倉、須玖、上白水、下白水の5つの大字(村)があります。これらの5村が明治時代に合併して春日村が成立し、現在の春日市となりました。

字は、大字の中の小区画です。字が小区画といっても大きな字もあり、場所を特定するため、さらに小さな区画が必要になる場合があります。そのことから、小地名が残っていることがあります。

「うさぎわたり」は、この小地名に当たります。場所は春日貯水池と大牟田池の間辺りです。現在、住宅が立ち並んでいます。昭和30年代以前は、起伏に富んだ丘陵地でした。また、丘陵に切れ込んだ谷を利用して、ため池が作られています。

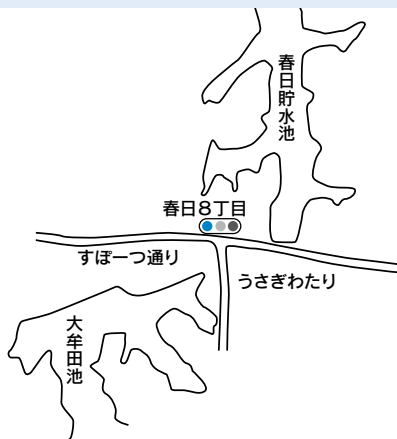
「うさぎわたり」には春日から小倉へ通じる小さな道があり、春日地区の子どもたちが春日小学校への登下校で使っていました。この「うさぎわたり」周辺は、雨期になれば池の水かさが増えて湿地になり、この道を通う子どもたちは難渋したようです。

地名の由来は2つ考えられます。1つは、この辺りが深い丘陵地で集落からも離れ、ウサギが生息していたのではないかと。もう1つは、特に雨期の間などで、ここを通る道がウサギが通るような、細く頼りない道だったのでないかと。今となっては分かりません。

「うさぎわたり」を通る道は整備され、現在、春日からふれあい文化センターへ抜ける「すばいつ通り」へと姿を変えています。

春日市郷土史研究会

寺崎直利



## その他

### 日本年金機構の年金情報流出問題 便乗した詐欺に注意

日本年金機構への不正アクセスで年金情報が流出した問題に便乗した不審電話が県内で発生しています。市内でも、不審電話がかかってくる可能性があるため、十分注意してください。

個人情報が出した人には、日本年金機構から、お知らせとお詫びの手紙を郵送しています。電話やメールでの連絡は一切行いません。

日本年金機構を語った電話があった場合には、電話を切り、対応しないようにしましょう。その

後、左記の専用電話窓口や警察に連絡してください。

**問い合わせ先** 日本年金機構専用

電話窓口

☎ 0120(818)211(受付)

付：午前8時30分～午後9時

☎ (541)7649

**知っていますか**

**裁判所の不動産競売**

福岡地方裁判所は、不動産競売を行っています。入札を実施する競売物件の情報は、ウェブサイト(<http://bit.sikou.jp/app/top/p001.html>)か同裁判所不動産競売係閲覧室で見ることができます。

**問い合わせ先** 同裁判所関係

☎ (235)1067

☎ (731)7280

### 設置しましょう 住宅用火災警報器

毎年、多くの命を奪っている住宅火災から命を守るため、全ての住宅で、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。まだ取り付けしていない家庭は、ホームセンターなどで購入し取り付けましょう(共同住宅などで自動火災報知設備などが設置されている場合は免除)。

住宅用火災警報器の設置状況を把握するため、消防職員が住宅を訪問し、聞き取り調査をしていますので、ご協力をお願いします。

また、全国で悪質な訪問販売などが発生していますので、注意してください(消防職員は制服、制帽、身分証明書携帯)。

**問い合わせ先** 春

日・大野城・那珂川消防本部予防課指導係

☎ (584) 1195

☎ (584) 1200



△消防職員の夏服(左)と冬服

## 健康 掲示板

### 食中毒予防の三原則！食中毒菌を「つけない増やさないやっつける」

普段当たり前に行っていることでも、思わぬ食中毒を起こすことがあります。以下のポイントを守り、食中毒を予防しましょう。

#### 食中毒予防の6つのポイント

##### 食品の購入

▽消費期限を確認し、新鮮なものを購入する。

▽肉や魚は汁が漏れないようにビニール袋で包む。

##### 家庭での保存

▽冷蔵庫内に入れる量は7割程度にする。

▽冷蔵庫は10度以下、冷凍庫はマイナス15度以下を維持する。

##### 下準備

▽小まめに手洗いをする。

▽肉・魚や卵と、生食の野菜や

果物は離して調理する。

▽調理器具・布巾は、よく洗って熱湯消毒後、十分乾燥させる。

##### 調理

▽加熱の目安は中心部の温度が75度で1分以上であること。

特に肉や貝類はよく火を通す。

▽調理途中や調理済みの食品を放置しない。

##### 食事

▽食事前は手を洗う。

▽清潔な食器や器具を使用する。

##### 残った食材

▽早く冷えるように、浅い容器に小分けして冷蔵庫や冷凍庫で保存する。

▽時間が経ち過ぎたものは思い切って捨てる。

▽温め直す場合は75度以上で加熱する。

## いきいき体操

下半身を鍛える体操です。基礎代謝を上げ、血液の循環を良くする効果があります。

### スクワット

- ①足を肩幅に開き、膝とつま先を同じ方向に向けて立つ
- ②椅子に座るようにお尻を後ろに引きながら、膝を曲げる
- ③膝がつま先より前に出ないように、4秒かけて膝を曲げる
- ④同様に4秒かけて膝を伸ばす
- ⑤1日2回10セットを、正面から胸やお腹全体が見えるよう行う



## 心を磨く

### 輝く子どもたち

梅雨のじめじめとした天気にも、心まで曇りになりそうなる日、1年生のトイレの入口で何かしている男の子が目にとまりました。見ると、スリッパを一足ずつ並べていたのです。そろったスリッパを見て満足気な1年生。教室に戻ると、気持ちを晴れ晴れとさせてくれました。

それから数日後、5年生の道徳の時間でした。教師の「大切にしている物は」との問いに、一人の男の子が手を挙げました。「1年の時から使っているこの筆箱です」と答えると、「僕も1年生の時からの筆箱」ともう一人の男の子も。物を大切にしている心が育っていることを実感する出来事でした。

本校は、道徳教育推進のコミュニティ・スクールです。道徳の時間を大事にしながらライオンズ・クエストを活用して、生き方スキルを学び、日々、子どもの心と実践力を磨いています。

須玖小学校校長 熊谷久子

## ■相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

### 法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148  
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)  
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111  
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所(無料) ☎(622) 0403 ☎(643) 3168  
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

### 子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 (F) (584) 7739  
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023  
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931  
月~金曜日/9時~16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

### 高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F) (589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F) (595) 6069  
月~金曜日/8時30分~17時

### 人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201  
第1火曜日/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881  
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

### 女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202  
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ)の相談 ☎(513) 7335  
月~水・金曜日10時~17時/木曜日10時~20時30分
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266  
月~日曜日/9時~17時(金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

### 不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
  - ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225  
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
  - ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343  
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ※上記の他、相談窓口を情報政策課(☎(584) 1148)や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/sodan/index.html>)で紹介しています。



# カンガルー通信



子育て支援センター

(須玖南2-120すすくプラザ内)

☎(584) 1010 (F) (584) 7739

## あなたの地域の子育てサロンに遊びに行ってみませんか

市内30カ所の地域で、各自治会が子育てサロンを開催しています。子育てサロンでは、絵本の読み聞かせやふれあい遊び、季節行事などを行っています。

フリースペースで、子どもたちをおもちゃで自由に遊ばせながら保護者同士でおしゃべりを楽しんだり、時には子育ての先輩であるスタッフに子育ての悩みを相談したりすることもあるようです。

サロンで顔見知りになって、地域で買い物や散歩をしているときにあいさつを交わしたり、会話をしたりするようになったという話も聞きます。

住んでいる地域のサロンの場所や連絡先などは、市ウェブサイトや「春日市

子育てガイドすすく」に掲載しています。地域外の人を受け入れているところもありますので、事前に各サロンに連絡して遊びに行ってください。

※市社会福祉協議会で △子育てサロン。子育て支援センター職員による読み聞かせ



△フリースペースでの自由あそび

## 問い合わせ先

- ▷市社会福祉協議会地域福祉課  
☎(581) 7225 (F) (581) 7258
- ▷子育て支援課子育て支援担当  
☎(584) 1010 (F) (584) 7739
- ✉[kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp](mailto:kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp)

先日、熊本に遊びに行きました。一番の目的は、翌日に教員採用試験を控えた大学時代の友達の応援。就職を機に、福岡、東京、熊本とばらばらになった友達数人で集まり、サプライズを企てていたので▼当日、ケーキとメッセージカードを用意し、いざ友達の家へ。しかし本当に何も連絡していなかったため、タイムイング悪く入浴中▼すっかり出鼻をくじかれましたが、久しぶりに会った友達と話は尽きません。箸が転んでも笑える年頃、と言いますが、20代半ばになってもこんなに笑えるのか、と驚くくらい笑いました▼肝心のサプライズですが、気を取り直して向かった2度目の突撃では大成功。ありったけのメールを届けてきました▼いつまでも、会えば大学生のように笑い合える友達を、これからも大事にしたいと改めて感じた旅行でした。

たんぽぽ





市報

かすかが

平成27年8月15日号 No.1051

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当

☎092(584)1111(代表) ☎092(584)1145

info@city.kasuga.fukuoka.jp



市エスエフ  
キャラクター  
かすかがくん

# 奴国写真館

## 春日地区の文化財

### 駿河A遺跡の鋸歯文土器

現在市役所がある場所は、駿河A遺跡という弥生時代の集落跡でした。

写真はこの遺跡の竪穴住居跡から出土した土器の一つで、鋭い工具で描かれた直線と三角形を組み合わせた文様が特徴的です。この文様がのこぎり(鋸)の歯のように見えることから、鋸歯文土器と呼ばれています。土器の内側にも外側にもこの精巧な文様が施されています。

土器自体は鉢形でも薄く作られており、表面は土に含まれている雲母できらきらとしています。全国的にも出土点数が少なく、貴重な資料の一つです。



△鋸歯文土器



△鋸歯文土器の内面

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077



リサイクル適性 この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。